

西郷村教育基本理念「自立と共生」

令和5年6月2日（金）

中央公民館だより

No. 1

発行責任者
教育長 秋山充司

文責
館長 渡邊康一



「住民による主体的な活動の場」「みんなが気軽に集える場」

今回から、村民の皆様には「中央公民館だより」をお届けいたします。中央公民館の運営と事業等の情報をお知らせし、生涯学習・公民館事業への理解を深めていただくことで、公民館の更なる利用促進や人的交流を推進していきたいと思っております。

また、地域学校協働本部事業のコーナーも設け、地域と学校の連携・協働をさらに進めることで、将来を担う子どもたちを村全体で育成していきたいと思っております。そして、このような取組により、未来の西郷村を支えていく人材育成にもつながっていきます。

このお便りは、月1回定期的に発行していく予定です。皆様には、記事をご覧いただき、公民館運営や事業に対して、今後ご理解とご協力をお願いいたします。

単位制総合大学スタート！（4/28）

令和5年度は、7名が入学しました。これで、今年度は49名の学生が大学で学びます。
(短大生11名、大学生20名、大学院生11名、聴講生7名)



入学式後、第1回目の必修講座「村長講話」がありました。



きらり学び講座

全村民対象の講座です。講師のわかりやすく楽しい話に、参加者も意欲的に学んでいました。



< 5 / 17 俳句講座 永瀬 十悟 先生 >

ロビー展開催

今年度も、各団体の皆様の作品が、文化センターのロビーに展示されています。訪れた方は、展示された作品を鑑賞し、見事なできばえに感心されていました。



< 4月の展示 つる編みの会 >

地域学校協働本部事業

→地域と学校との連携・協働

学校が抱える課題が複雑化・多様化する中、未来を担う子どもたちの育成を学校のみで委ねることは不可能であり、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし、社会総がかりで教育活動を行うことが求められています。そこで、西郷村教育委員会では「地域学校協働本部」を設置し、小中学校8校において、地域学校協働活動事業（学校支援・学習支援・放課後子ども教室）に取り組んでいます。

【学校支援事業】

→中学校区のコーディネーターが学校からの要望に応じて地域ボランティアとの連絡調整を行い、学校の環境整備や体験活動等の学習支援を行っています。5月も、多くの地域の皆様にご協力いただき、各学校では、安全安心な環境のもと、充実した教育活動を進めています。



<西郷二中：希望ヶ丘の草刈り>



<熊倉小：田植え・さつまいも苗植え>

【放課後子ども教室】

→子どもたちが安全・安心に活動できる居場所づくりとして、水・金曜の放課後に4教室（97名）で実施しています。地域の活動支援員とともに、学習やスポーツ活動など多様な体験や異学年交流に取り組み、心豊かで健やかな子どもたちの育成をめざしています。



<熊倉子ども教室>



<米子子ども教室>



<スタッフの打合せ>

【ステップフリー（学習支援）】

→放課後に児童館と小学校で実施する教室、長期休業中の教室、休日に文化センターで行う中学生の教室があり、塾講師などの支援者が児童・生徒の基礎学力向上を目的として指導しています。



<小田倉児童館>



<熊倉児童館>

人生楽園クラブ(5/16)

今年度も、趣味の講座が始まりました。午前と午後の部に、たくさんの方が参加され、講師の先生のご指導のもと、楽しく生き生きと活動していました。

この日は、カラオケ・編み物・絵画（ぬりえ）・アカペラ・健康体操・健康麻雀・茶道の7講座がありました。



<健康体操>



<カラオケ>



<編み物>

【編集後記】

現代は様々な地域課題があり、これらの課題を一人で解決するのは難しい時代になってきました。これからの課題解決には、仲間をつくる「つながりづくり」が必要です。地域の活性化のためにも、中央公民館も「人づくり」「地域づくり」「関係づくり」をコンセプトとして、地域の皆様とともに歩んでいきたいと思ひます。